



青梅市立成木小学校 学校便り

令和7年1月20日

No.683

校長 鈴木 基



成木小新HP

ご多用の中、令和7年度の成木小学校学校評価保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。第1回の結果についてお知らせいたします。

令和7年度学校評価 保護者・児童アンケート集計グラフ

評価評語

よくあてはまる	あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
---------	-------	------------	---------	-------

<保護者アンケート>

1 学校は、行事や授業を通して、他者を大切に思うところを育てる教育を行っている。



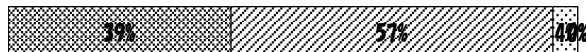
2 学校は、中学校や保育園との交流を通して、関わり合うことの大切さを学ばせている。



3 学校は、体験活動を通して自分の考えをもち、話し合う中で考えを深めようとしている。



4 学校は、ゲストティーチャーなどの活用を努めて、地域の自然や文化を大切にしようとする心を育てている。



5 学校は、子供の体力向上や、健康や安全に関する指導の充実に努めている。



6 学校は、一人一台端末を利用して分かりやす授業を行っている。



7 学校は、児童のことを理解し、児童が楽しく学校へ行けるよう適切に指導を行っている。



8 学校は、学校公開や学校・学年便り、ウェブサイトなどで、教育活動や子供たちの様子を積極的に保護者や地域に伝えている。



9 学校は、各機関と連携し災害時に児童が主体的に安全に留意して行動できるように努めている。

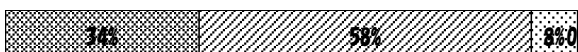


<児童アンケート>

1 私は、友達と仲良くし、楽しく学校に通っている。



2 私は、いつでもきまりを守って行動できている。



3 私は、学校の中で自分の係や役割分担をしっかりとできている。



4 私は、たてわり活動で、相手を思いやりながら楽しく過ごしている。



5 私は、中学校や保育園との交流を楽しんでいる。



6 私は、体験学習で学んだことを誰かに伝えたいと思う。



7 私は、成木のことや他の地域のことを学んだり、知ったりすることが楽しいと思う。



8 私は、漢字や計算など学習したことがわかり、普段の生活にも使っている。



9 私は、英語の学習が楽しい。



10 私は、運動するのが楽しい。また、健康に注意して過ごしてる。



11 私は、タブレットを使った授業は分かりやすいと思う。



12 私は、自分の集めた資料をルールを守って使っている。



※数値を四捨五入していますので、全体=100%でない場合もあります。

よい点や気になる点、お気付きの点などの記述

1	防災に関して学校内で教育して欲しいです ○アンケートでも評価項目「わからない」が43%となっています。どんな防災訓練を行っているのかを積極的に発信するとともに、公開日などに一緒に参加してもらうようにしていきたいと思えます。
2	決められた事を守る事が優先され、考える力を養う事については、厳しい印象です。 ○学校での約束やきまりを守ることも大切ですが、「してはいけない」理由を考えることや行為によってどんな事態になるかを想像することも大切だと思います。ご指摘いただいた面を今後の指導に生かしてまいります。
3	新しいホームページでは行事予定など載っておらず知りたいことが得られないです ホームページだけではなくもっと保護者がわかりやすく知りたい情報が得られるような体制を取ってほしいです ○今年度になって、ホームページの画面が更新されています。スマートフォンメニュー画面からも各情報を選択できますので、ご利用ください。今後も知りたい情報を様々な場面でお届けできるよう工夫してまいります。
4	とても正直なところ、下の子の授業参観でのクラスの様子に胸を痛めています。 ○情報をいただきありがとうございます。お話を詳しくお聞きし、学校として対応いたしました。今後とも何かありましたら学校へご連絡をお願いいたします。
5	いつも日々のご指導とあたたかな見守りをありがとうございます。成長の過程にある子どもを様々な角度から観察し、本人の気持ちに寄り添ってくださることで、心より感謝申し上げます。 (2)の他校・他園との関わり合いについて、低学年、高学年については交流があるようですが、中学年の交流についてはあまりないように感じ、わからないとしてしまいました。(社会科見学での他校訪問や、芸術鑑賞会での7小訪問については存じています) (4)のゲストティーチャーについては、同じ方に重層的にお話を伺える機会でもあり、お蔭様で年々子どもが成木地区について詳しくなっていると感じていますが、一方で地域で長らく活躍されている様々な職層・職種の方のお話を伺ってみたいとも感じています。 なかなか自らは多くを語らなくなってきた子どもからの情報と、学校からの配布物、学校公開等で拝見した様子でしか判断できておりませんので、実際の様子と異なる場合はご容赦ください。2学期以降も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。
	○ご指摘いただいたとおり、中学年は他の学年に比べると少ないように感じます。その分ゲストティーチャーから学ぶ機会が多くなっているのかと思います。バランスよくできるか今後検討していきます。また、講師もジャンルを広げ、埼玉県立川の博物館学芸員、友愛学園での紙漉き体験、やまめのふ化体験などを進めています。今後も工夫してまいります。
6	(6)一人一台端末ですが、設定で時間がかかり、なかなか本題に行けないことがあるのかな?と疑問に思います。始めは戸惑ってすぐに覚えると思いますが。個別指導、プログラミング教育等の活用で学習能力の向上を期待します。 ○使い慣れるのに個人差もあるようです。しかし今後は誰でも使えるようにしていくよう低学年から触れる機会を増やしていきます。飛躍的に伸びるかどうかはまだわかりませんが、確実に学び方は変わってきています。使い方も学び方も保護者会等でもお知らせしていきます。
7	いつもありがとうございます ○こちらこそアンケートへ回答いただきありがとうございます。

アンケート結果からの考察

1 回答率について

昨年度第2回の回答率は44%でしたので、微増にはなっていますが、半分の方が未回答という結果でした。本校のアンケートは記名式となっているため回答しにくい場合もあるかとは思いますが。しかし本校は保護者の方が積極的に学校へ関わっていただくことと、不明な部分は詳しくお話を伺うようにするために記名式としています。回答者の氏名は公表いたしません。
また記名式のお陰で、アンケートへの回答を詳しくお聞きし、対応させていただくこともできました。主旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

2 保護者アンケートの結果から

<肯定的評価の高かった項目>

- 調査項目4 地域の自然・文化を大切にする心
成木地区のよさ、地域の方々の温かさが伝わる交流ができるよう、今後も工夫してまいります。
- 調査項目1 他者を思いやる心
道徳授業地区公開講座をはじめ、様々な行事や朝会・集会において「気遣う」ことや「相手の立場になって考えること」を今後も指導してまいります。

<肯定的評価の低かった項目>

- 調査項目6 わかりやすい授業
端末利用＝わかりやすい授業 という部分が評価の低かった原因と思われます。タブレットを使う場面、プリントや教科書を使う場面、ドリルを使う場面と学習形態は様々であるために評価しにくくなっているかもしれません。タブレットを使う利点をさらに追究するとともに、導入アプリ「学びポケット」の活用方法についてお知らせしていきます。

3 児童アンケートの結果から

<肯定的評価の高かった項目>

- 調査項目1 学校へ楽しく通う
元気よくあいさつをし、意欲的に活動をする児童が多いです。しかし友達との関わりや心も成長も日々関わりから学び合っています。今後も引き続き指導をすすめてまいります。
- 調査項目10 運動するのが楽しい
外に出て遊ぶ子供が多いと感じることがあります。体を動かすことで気持ちをリフレッシュすることがよいことだと思います。また、本校は校外で友達と遊ぶことが少ない面があります。休み時間などで元気に体を使って遊ぶ中で、望ましい人間関係を育ててほしいと思っています。

<肯定的評価の低かった項目>

- 調査項目6 体験したことを伝える
評価は微増していますが、自信をもてない子供が多いようです。体験だけに留まるのではなく、伝えたりまとめたりすることで経験としていくことを大切にしています。今後も学習過程を工夫してすすめてまいります。

ご多用のところアンケート記入のご協力、ありがとうございました。
11月15日の学校運営連絡協議会において確認をしていただき、ご報告いたしました。すでに改善すべきところは校内で進めております。
12月になりましたら、第2回アンケートがあります。ご多用のこととは存じますが、ご協力をお願いいたします。WEBからの回答となります。評価項目だけでも記入をお願いします。